

まえがき

今中 舞衣子

第 25 回関西フランス語教育研究会（ランコントル）は、3 月 25・26 両日にわたり、大阪日仏センター＝アリアンス・フランセーズで開催されました。今年は東日本大震災の影響もあり参加者の減少が見込まれましたが、2 日間でアトリエ 22、震災支援に関するディスカッション 2、シンポジウム 1 が行われ、両日にわたって活発な議論が行われ、のべ 119 名の参加者を迎えて無事に終了することができました。震災とそれに伴う被害にあわれた皆様に改めてお見舞いを申し上げますとともに、こうした状況下でのランコントル開催を支えてくださった皆様に、心よりお礼を申し上げます。

大会当日は受付窓口におきまして「東北関東大震災義援金」の募金箱を設置しました。また、諸事情により参加が不可能となった方々の中には、参加費を全額募金にまわしてくださる方もいらっしゃいました。義援金は、日本赤十字社を通して全額、被災者救済のための救援活動・及び復興支援活動等資金となります。また、当日はブザンソン大学 CLA のご厚意により、日本のフランス語教員への連帯の気持ちとして、抽選の結果 2 名の参加者の方に CLA での 2 週間の教員養成研修がプレゼントされました。他にも日本からの帰国を余儀なくされた参加予定者の方々から激励のメッセージやプレゼントをいただきました。この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

今年のランコントルの主要テーマは、「教師間のコラボレーション Collaboration entre professeurs」、「教室授業と個人学習をつなぐものは？ Liens entre l'apprentissage dans la classe et le travail personnel」でした。第 25 号となる本論集には、アトリエでの発表内容を中心とした計 20 本の論考が寄せられました。多忙な時期にもかかわらず執筆をご担当いただきました皆様に感謝いたします。

ランコントルの最新情報、過去のアトリエテーマ、論考などの情報はホームページ上 (<http://www.rpkansai.com/>) に掲載しております。どうぞご覧ください。またご意見・ご感想がありましたら、私たち運営委員にお伝えいただければ幸いです。